

News Release

平成 21 年 10 月 26 日

「第 5 回 電報メッセージコンテスト」の開催について ～心のこもった「言葉の贈りもの」、奮ってご応募ください～

- 「言葉の贈りもの」である電報ならではの奥深い表現の魅力を広く知っていただくことを目的として、「第 5 回 電報メッセージコンテスト」を開催します。
- 応募期間は平成 21 年 11 月 1 日(日)～平成 21 年 12 月 31 日(木)です。

NTT 東日本は、お祝い事やお悔み事など、生活の様々なシーンでご利用いただいている「言葉の贈りもの」である電報の魅力を広く知っていただくことを目的として、「第 5 回 電報メッセージコンテスト」を開催します。

「電報メッセージコンテスト」は、これまで 4 回開催し、幅広い年代の方から多数の応募があり、大変ご好評いただいています。今回から携帯サイトでの応募も受け付けます。この機会に、電報にまつわる思い出深いエピソードや電報で伝えたいメッセージを奮ってご応募ください。皆さまからのご応募をお待ちしています。

1. 募集メッセージ

誰かに「贈った」、「もらった」あるいは「贈ってみたい」、「もらってみたい」心に響くメッセージ(50 文字以内)を、メッセージタイトル(30 文字以内)とシチュエーション(200 文字以内)を添えてご応募ください。(特定のテーマ設定は行いません。)

- (例) ・合格・卒業・入学時に贈った・もらった、または贈ってみたい電報メッセージ
・誕生日、結婚記念日などに贈った・もらった、または贈ってみたい電報メッセージ
・日常の生活の中で思い出に残る、贈った・もらった、または贈ってみたいメッセージ

2. 賞品および受賞作品数

	賞金	受賞作品数
グランプリ	賞金 20 万円	1 作品
準グランプリ	賞金 5 万円	3 作品
入選	賞金 1 万円	5 作品

3. 応募期間

平成 21 年 11 月 1 日(日)～平成 21 年 12 月 31 日(木)

※ 郵便はがき・封書からのご応募は締め切り当日消印、インターネット、携帯サイト、FAX からのご応募は締め切り当日の 24:00 到着分まで有効です。

4. 審査・発表

特別審査員にラジオパーソナリティーの大沢悠里氏、ビューティ・クリエイターの TAKAKO 氏、川柳作家の やすみりえ氏、の 3 名をお迎えして、厳正なる審査を行います。

受賞作品は、インターネット 電報申込サイト「D-MAIL」(<http://www.ntt-east.co.jp/dmail/>) 等にて発表いたします。(平成 22 年 2 月下旬予定)

5. お問い合わせ先

「第 5 回 電報メッセージコンテスト事務局」

TEL:0120-682-612(フリーダイヤル) 10:00~18:00(土・日・祝日を除く)

※ 平成 21 年 11 月 2 日(月)からご利用いただけます。

(別紙 1)

第 5 回 電報メッセージコンテスト 募集概要

1. 応募方法

「タイトル(30 文字以内)」「電報メッセージ(50 文字以内)」「シチュエーション(200 文字以内)」と「住所」「氏名」「年齢」「性別」「電話番号」をご記入の上、下記のいずれかの方法でご応募ください。

(1) インターネット

NTT東日本のインターネット電報申込サイト「D-MAIL(<http://www.ntt-east.co.jp/dmail/>)」へアクセスし、応募専用サイト「第 5 回 電報メッセージコンテスト」のページから、所定の応募フォーム*¹ に必要事項をご入力の上、ご応募ください。直接、「第 5 回電報メッセージコンテスト」のページ(<http://www.denpo-contest.jp/>)にアクセスすることもできます。

*¹ 応募用紙をダウンロードいただき、郵送または FAX にてご応募いただくこともできます。

(2) 携帯サイト

「第 5 回電報メッセージコンテスト」の携帯サイトにアクセスいただき、所定の応募フォームに必要事項をご入力の上、ご応募ください。

NTTドコモ 【<https://www.denpo-contest.jp/i/>】

au 【<https://www.denpo-contest.jp/a/>】

Softbank 【<https://www.denpo-contest.jp/s/>】

(3) 郵便はがき・封書

必要事項をご記入の上、下記宛先までお送りください。*²

<応募宛先>

〒100-8692 東京都中央区銀座 8-20-26

郵便事業株式会社 銀座支店 私書箱 904 号

「第 5 回 電報メッセージコンテスト事務局」係

*² ご応募の際に必要な郵送料は、ご応募者様負担となります。

(4) FAX

必要事項をご記入の上、下記 FAX 番号までお送りください。

<応募先 FAX 番号>

FAX:0120-682-632(フリーダイヤル)

2. 応募資格

NTT 東日本エリア*³ 在住の方であればどなたでもご応募いただけます。

*³ 新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の 17 都道県です。

3. その他

(1) 応募作品は、オリジナルの未発表作品に限ります。他のコンテスト等で応募されたことのある作品は、審査の対象外とします。

(2) 応募作品の返却は致しません。あらかじめご了承ください。

(3) 応募作品の著作権は、NTT 東日本に帰属するものとします。

(別紙2)

第4回 電報メッセージコンテスト 受賞作品のご紹介

昨年開催しました「第4回電報メッセージコンテスト」では、平成20年10月から11月の応募期間中に、10代から60代まで幅広い年代の方から2,069件の応募をいただきました。応募作品の中から、晴れて入選となった「グランプリ作品」「準グランプリ作品」の4点をご紹介します。

■グランプリ

タイトル	帰る理由
電報メッセージ	祭りだ、帰ってこい
シチュエーション	盆も正月もない仕事をしている私。 帰らなくてはならない理由を、祖父がつくってくれた。 電報というのも気がきいてうれしかった。 急いで読んだあと笑って涙が出た。

■準グランプリ

タイトル	初顔合わせ
電報メッセージ	週末は家にいますか？ ちょっと未来に向けての相談をしに行きたいのですが、二人で。
シチュエーション	今の旦那をはじめて両親に紹介した時に自分で母親に送った電報です。 もちろん電報が届いてすぐに電話がかかってきました。 照れもあり、電話で話すのも……。重みがないのでメールも……。と電報を送ってみました。

■準グランプリ

タイトル	結婚 おめでとう
電報メッセージ	雨天決行 誠に結構 雨降って地固まる 祖父
シチュエーション	先日行われた孫の結婚式に来られなかった祖父からの祝電。 雨天順延のはずがない結婚式だが、この意表をついたタイムリーな電文に披露宴会場が笑いと拍手になった。

■準グランプリ

タイトル	子供に帰る日
電報メッセージ	お母さん 都会の雑音に少し疲れました 羽をやすめに帰る けんちん食べたい むかえたのむ八戸駅 10:03

シチュエーション	はやて 1号上野駅 7:02 に乗ると八戸駅 10:03 に着きます。田舎から出てきて30年余り、あの頃は新幹線もなく八戸駅から夜行で12時間かけて上野へ到着いたものです。今3時間で八戸へ帰れます。本当に便利になりました。この年になっても母が恋しいものです。ふるさが恋しいものです。田舎がだんだん近づくにつれて私は、子供に戻ります。
----------	--

その他の受賞作品も含め、詳しくは、NTT 東日本のインターネット 電報申込サイト「D-MAIL」にてご覧いただけます。

D-MAIL 【<http://www.ntt-east.co.jp/dmail/>】